

子育て当事者が抱えている 精神疾患を知る

～支援者はどう関わっていけば良いか～

日時：平成 29 年 2 月 27 日（月） 10:15～12:00

場所：ラフル研修室

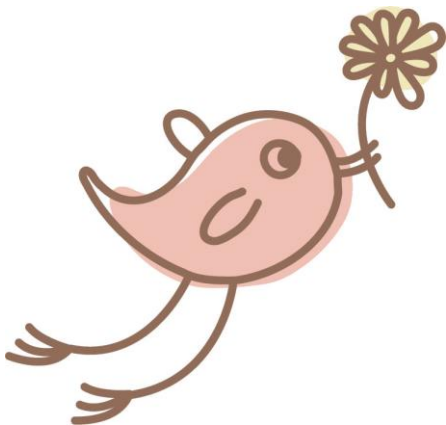
講師：松下年子先生（横浜市立大学医学部看護学科教授）

対象：民生委員児童委員、主任児童委員、親と子のつどいの広場、
子育て支援者、地域ケアプラザコーディネーターなど

子育ての相談を受ける方

申込み；電話・メール・FAX にて受付 （裏面参照）

締切；2 月 10 日（金）



相談を受けて、こんな気持ちになることはありませんか？

- ◇ 「子育て親子の力になりたい」という思いを強く持ってしまう。
- ◇ 相談者である子育て当事者の言動、揺れ動く気持ちに振り回され、
どうしたら良いのか悩んでしまう。
- ◇ 理解しようと思っていても、否定的な感情が湧くこともある。
- ◇ 相談にのりながらも、この対応で良いのか悩んでしまう。

内容

- ・精神疾患とは
- ・子育て当事者に見られる精神疾患とその特徴
- ・支援者はどう関わるか。
援助者の本質・傾向
関わり方・距離感・支援者としての限界
- ・問題解決に向けた社会資源との連携

